

## 2D プロテオミクス講習会～Focused Proteomics のススメ

科学分析支援センター 畠山 晋

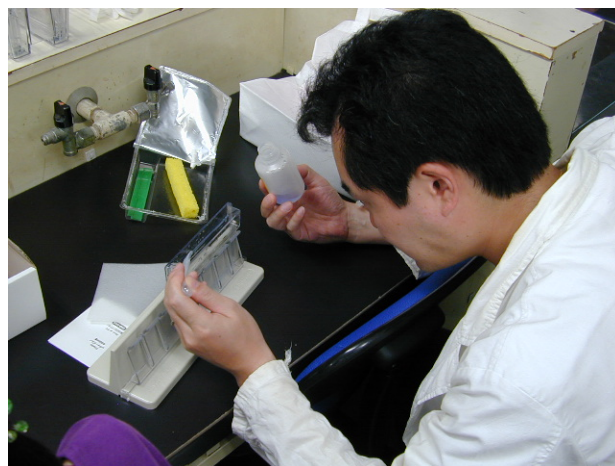
科学分析支援センター主催の定例セミナーが平成 17 年 9 月 30 日(金)13:00～17:00 の日程によって理学部 2 号館 3 階学生実習室にて開催された。第 3 回目を数える今回は、生命科学分析に関連した内容として、2 次元電気泳動によるプロテオミクスのための分析技術の実習が行われた。日本バイオ・ラッド ラボラトリーズ株式会社のライフサイエンス事業部、日本ミリポア株式会社バイオサイエンス事業本部より講師を迎え、この分野に興味のある 27 名の参加者があった。

まず 2 次元電気泳動の原理とプロテオミクス解析における位置づけと将来の展望についての解説、分析の最適化を睨んだサンプル調製の手法について丁寧に講義された。続いて、装置やゲルを用いた実習を行なったウェット実習があった。実際の電気泳動を行うことは今回の時間内では不可能であるため、泳動を行ったものと想定して泳動図の画像解析、トラブルの回避・改善方法について解説された。さらに解析対象のスポットの MS 解析の前処理の方法について説明され、一連のプロテオミクス解析の流れとポイントが把握できるような内容となった。

2D プロテオミクスを伴う実験計画をまさに立てたばかりという参加者も中にはおり、「ポイントよく理解できて、この講習会がタイミングよく開かれて幸運だった」と感想を述べていた。



ウェット実習 (1 時限目: サンプルをアプライ)



ウェット実習 (2 時限目: ストリップを PAGE ゲルにロード)